

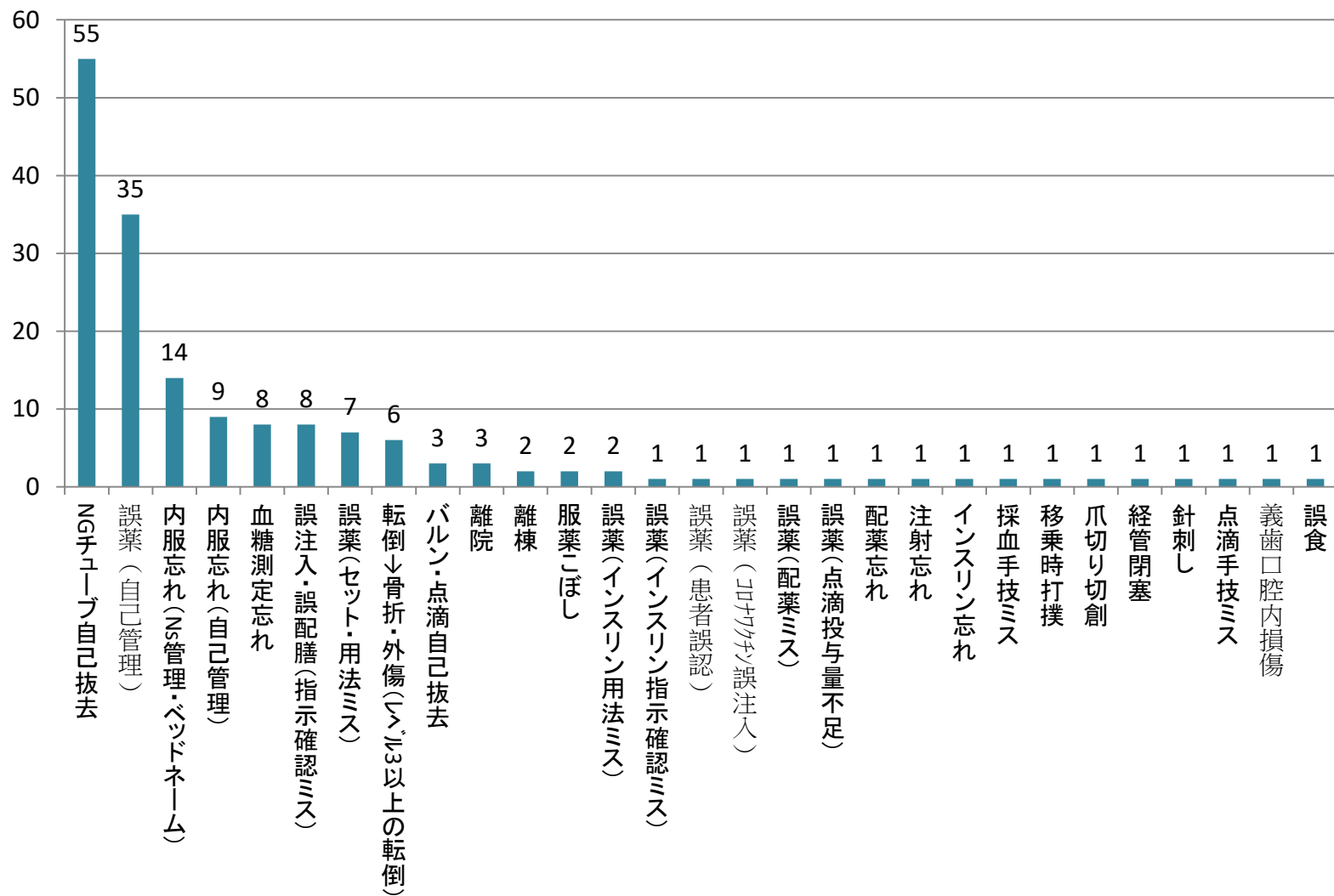
令和4年度 医療安全研修会

看護部 事故報告のまとめ

2024年3月14日

看護部 金山 萬紀子

令和4年度 医療事故内容別件数(転倒は除く)



脳卒中患者の転倒について

● 転倒率

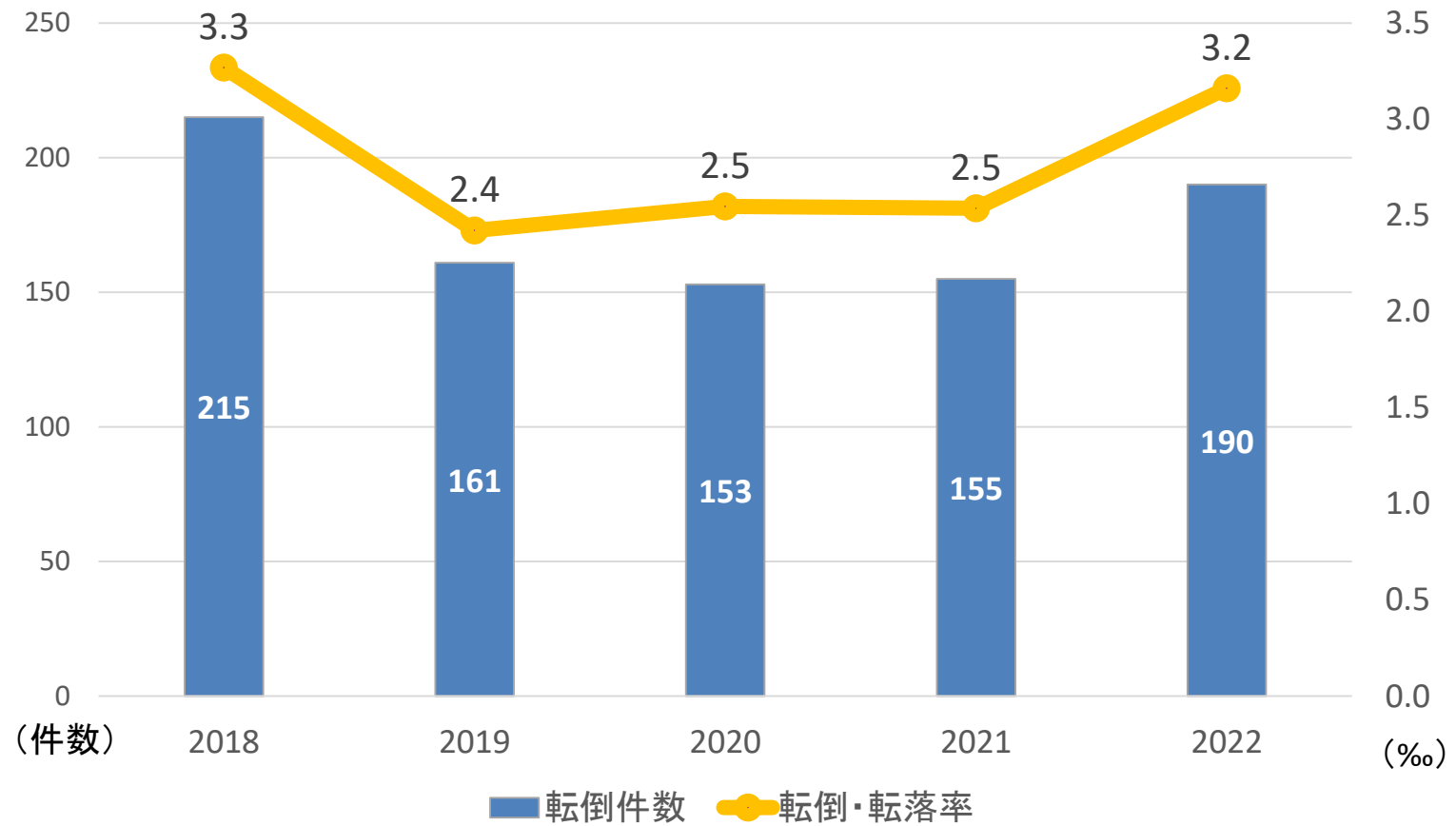
$$\frac{\text{期間中に発生した転倒件数}}{\text{期間中の延べ患者数}} \times 1000(\%)$$

● 急性期病棟における転倒率 → **1.4～4.1%**

● 回復期リハビリテーション病棟を中心としたリハビリテーション病棟
→ **4.6～13.9%** (2023 転倒予防白書)

● 当院の転倒率 (2022) → **3.2%**

転倒・転落率



脳血管疾患患者と大腿骨頸部骨折患者の転倒損傷レベル割合

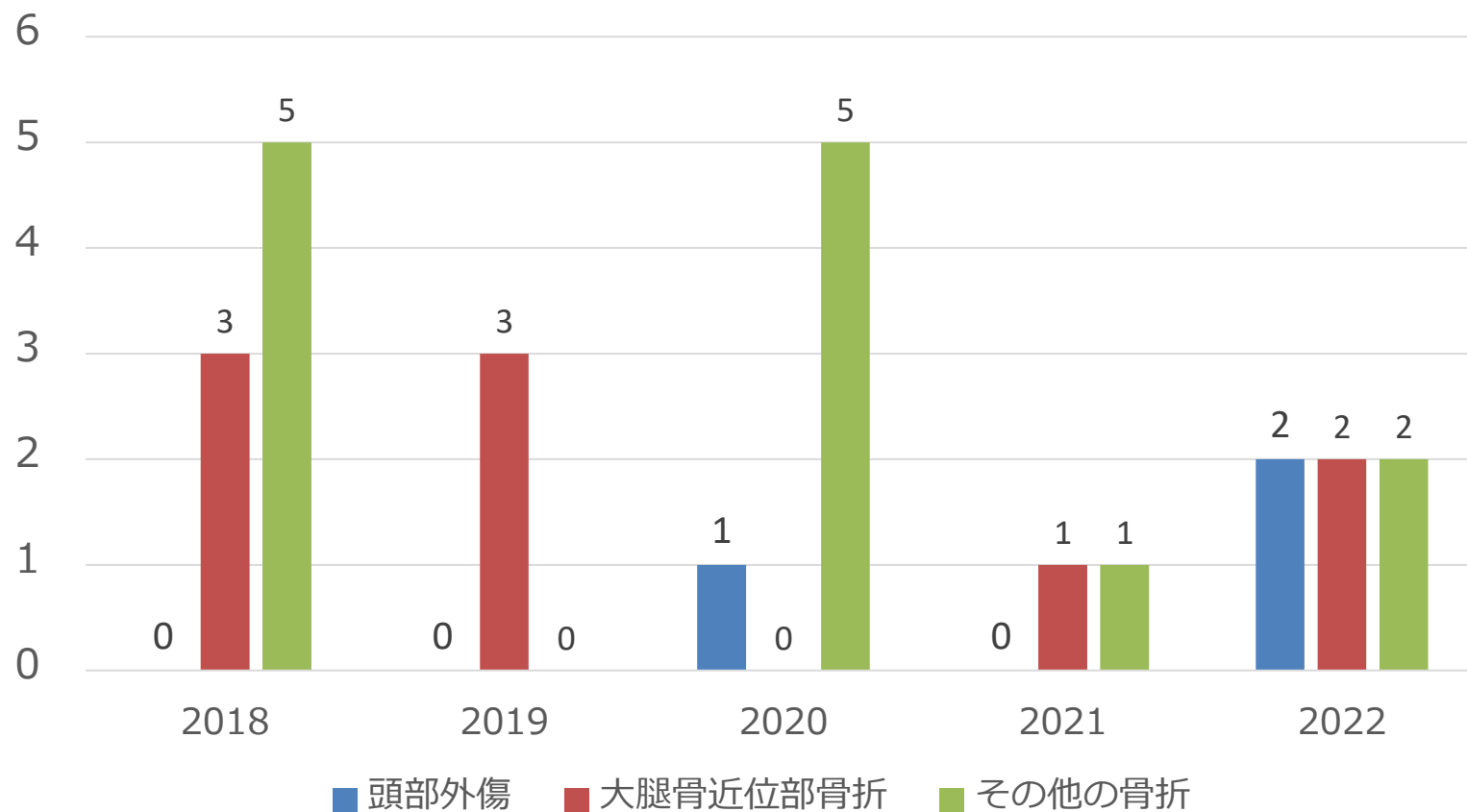
	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
脳血管疾患	43.9%	45.1%	7.7%	3.3%
大腿骨頸部骨折	42.6%	42.8%	8.9%	5.7%

n=11,480

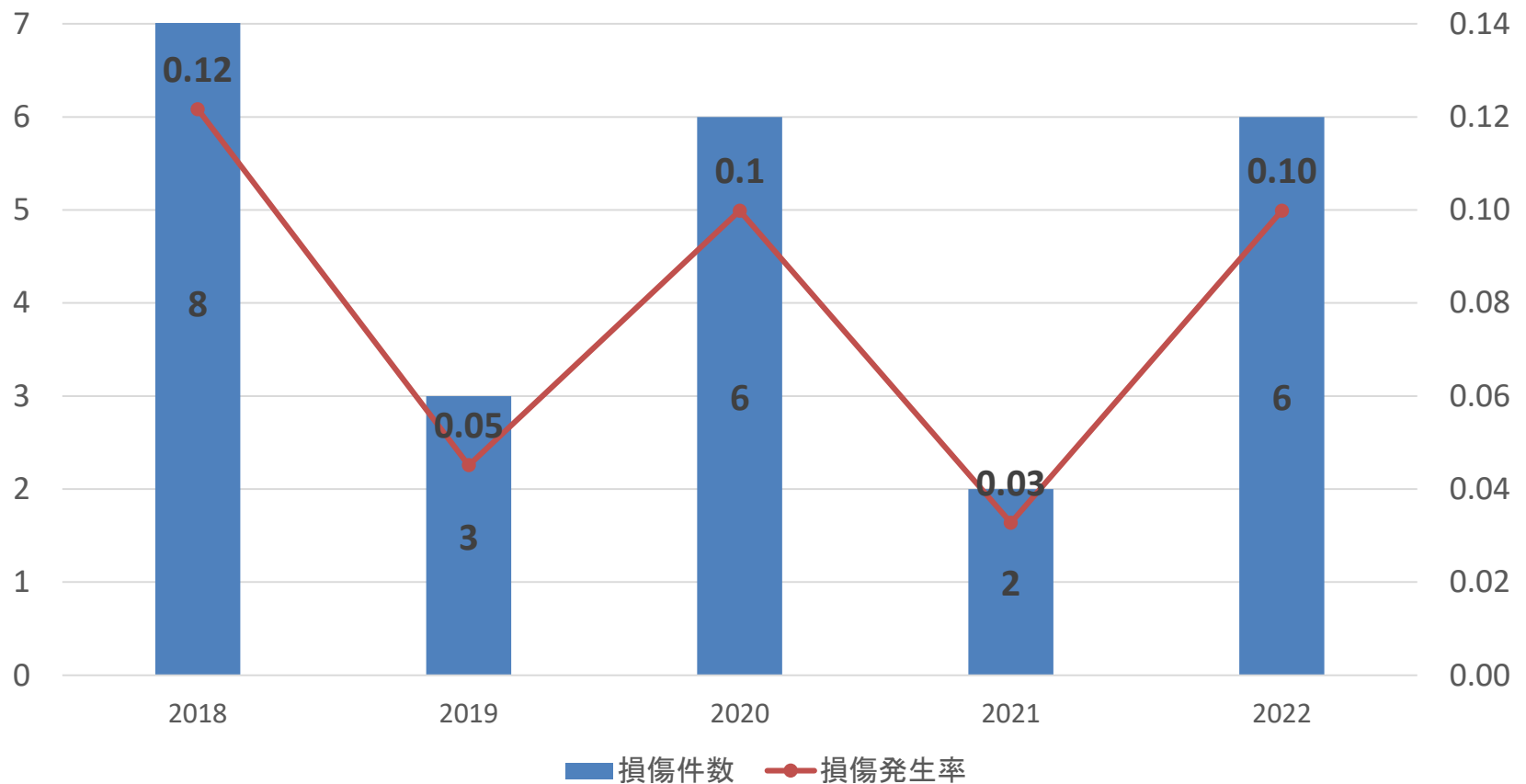
転倒による損傷のレベル

- 1.患者への実害はなかった
- 2.処置や治療は行われなかった
- 3.簡単な処置や治療を要した。医療事故レベル3a相当
- 4.濃厚な処置や治療を要した。医療事故レベル3b相当

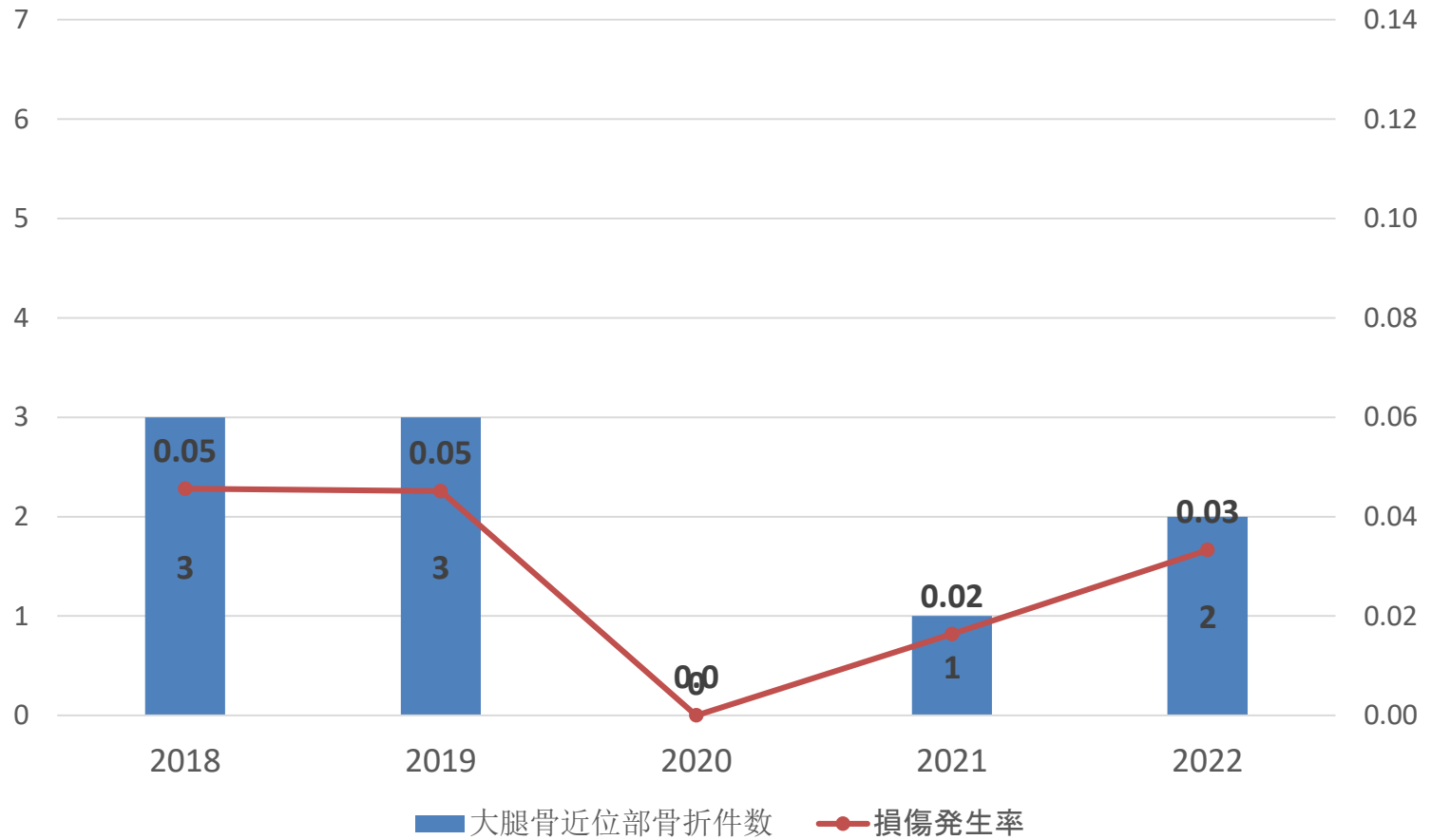
当院の転倒による損傷状況



当院のレベル3以上の損傷率



大腿骨近位部骨折の損傷率



まとめ

- 転倒を除く医療事故では、NGチューブの自己抜去がもっとも多かった
- 転倒件数は、前年に比べ35件増加していた
- レベル3以上の損傷件数は、6件で0.1%であった
- 大腿骨近位部骨折の損傷件数は、2件で0.03%であった